

一般社団法人日本専門医機構（第4期）

## 第4回理事会 議事概要

1. 開催日時 2020年9月18日（金） 16時00分～18時00分
1. 開催場所 東京国際フォーラム G602（東京国際フォーラム ガラス棟6階）
1. 現在理事数 24名
- 出席理事数 22名
- 理事長 寺本 民生
- 副理事長 今村 聡 兼松 隆之（WEB）
- 理事 有賀 徹 池田 徳彦 今野 弘之 佐藤 豊実
- 森 隆夫 渡辺 毅
- Web出席 浅井 文和 大磯義一郎 大川 淳 神野 正博
- 久住 一郎 佐藤 慎哉 鈴木 美穂 富永 悌二
- 富山 憲幸 南学 正臣 羽鳥 裕 村井 嘉浩
- 森井 英一

※(WEB)は「WEB 会議システム」利用による（「WEB 会議運用規則」第2条）

1. 現在監事数 3名
- 出席監事数 3名
- 監事 跡見 裕 松原 謙二
- Web出席 相澤 孝夫
1. 陪席者数 3名
- 新井 朋博（日本医師会生涯教育課）
- 加藤 琢真 佐野隆一郎（厚生労働省医政局医事課）
1. 事務局 事務局長 堀部 真人 他
- 欠席理事数 2名
- 理事 北村 聖 木村 壯介（五十音順／敬称略）

## 議事次第

16時00分、定刻に至り、寺本理事長より挨拶の後、出席理事定足数の確認があり本理事会の成立を宣言し議事を開始した。

I. 第4期第1回理事会（6月30日開催）議事録及び第3回理事会（8月21日開催）議事概要の確認が行われ、他回分については作成中であることが報告された。

## II. 協議事項

1. 専門研修プログラム委員会 森井副委員長より以下が説明された。
- (1) 2021年度専門研修プログラム申請取り消しについて（熊本大学形成外科）

病院内で独立した診療科として認められていないことを理由に取消の要望があり承認された。

## (2) 新規開院施設の連携施設追加について (外科)

整備基準抜粋変更および国際医療福祉大学病院・国際医療福祉大学三田病院にかかるプログラム連携施設追加 (国際医療福祉大学成田病院) 及び藤田医科大学にかかるプログラム連携施設追加 (藤田医科大学岡崎医療センター) が承認され 10 月 1 日より運用開始可能となった。

## (3) カリキュラム制整備基準について (内科、リハビリテーション科)

基本 19 領域カリキュラム制整備基準が整い、正規職員規定の均一化と、カリキュラム制移行開始日を 4 月 1 日に縛られず有事発生から即時可能と変更することが承認された。

## 2. 臨床研究医コース整備指針策定について

大川委員長より医道審議会にて承認を得た整備指針 (案) が承認され、9 月 23 日から専攻医募集を開始することで承認された。

## 3. 2020 年度各種委員会の構成、目的、目標について

兼松隆之副理事長より説明があり、成立要件及び組織図 (運営委員会の建付) は引続き総務規約委員会で検討を重ねることが承認された。

## 4. 研修プログラムシステム マイページの管理について

寺本理事長より専門医登録データシステムにおけるログイン時 ID を医籍番号へ変更した上でマイページにおいて研修や専門医更新状況を一元管理するよう移管の提案があり承認された。

## 5. その他

寺本理事長より日本消化器内視鏡学会から学会主催式典における後援名義使用依頼が説明され、サブスペシャリティ領域における認定領域でもあることから本件が承認された。

三重大学医学部附属病院麻酔科専門研修プログラムの対応については、カリキュラム制への移行措置、プログラム移動等柔軟な対応を執る旨報告された。

## III. 報告事項

### 1. 医師専門研修部会報告

寺本理事長より昨年発出された厚労大臣からの意見・要望への回答内容が報告された。厚生労働省医政局加藤氏からも従事要件の定義が明確にされた旨報告がなされた。

### 2. 機構事務局の担当者について

寺本理事長より新入職者による担当変更が報告された。

### 3. 各種委員会報告

#### (1) 地域医療・定員問題検討委員会

寺本理事長よりこれ迄のシーリングの効果を検証検討委員会で検討したい旨報告がなされた。

#### (2) サブスペシャリティ領域検討委員会

渡辺委員長より専門医制度認定要件や研修制度整備基準、全領域への説明会開催（9月30日予定）、連絡協議会の立上げが報告された。

(3) 広報委員会

浅井委員長より記者懇談会（12月予定）のテーマをサブスペシヤルティ領域中心に検討している旨報告された。

(4) 専門医認定・更新委員会

大川委員長より2017年に先行して開始した5領域の専門医資格は初めの1年は学会認定、次年度から他領域と足並みを揃えて機構認定へ移行する旨が報告された。また全領域の認定期間を4月1日開始と統一する方向で調整を進める旨も報告なされた。

(5) 総合診療専門医検討委員会

羽鳥裕委員長より小児科研修細則の見直しや来年の専門医試験開始に伴うテキスト作成を中心に報告がなされた。

(6) データベース検討委員会：特になし

(7) 専門研修プログラム委員会

森井副委員長より久留米大学病理診断科による連携施設追加申請忘れに対し、研修中の専攻医も現存することから事後承認したことが報告された。

(8) COI委員会

森井委員長より第3期に未受理であった2名からもCOI申告書提出を頂く旨報告なされた。

(9) 広告表示などに関する検討委員会

森井委員長より厚生労働省の委員会へ議論開始をはたらくこと、その間の機構の活動報告を集約すること、基本領域のみならずサブスペシヤルティ領域の広告表示も認めていただけるようはたらきかけていくことが報告された。

#### 4. その他

(1) 要望書

大川理事より整形外科学会事務局に確認中である旨報告がなされた。

(2) 次回（9月23日）定例記者会見について

浅井委員長より、テーマは「臨床研究医コース」とする旨報告がなされた。

(3) その他：なし

#### IV. その他：なし